

テサロニケ人への第一の手紙

第一章 「パウロとシルワノとテモテから、父なる神と主イエス・キリストとにあるテサロニケ人たちの教会へ。」

恵みと平安とが、あなたがたにあるように。

「わたしたちは祈の時にあなたがたを覚え、あなたがた一同のことを、いつも神に感謝し、^三あなたがたの信仰の働きと、愛の労苦と、わたしたちの主イエス・キリストに対する望みの忍耐とを、わたしたちの父なる神のみまえに、絶えず思い起している。^四神に愛されている兄弟たちよ。わたしたちは、あなたがたが神に選ばれていることを知っている。^五なぜなら、わたしたちの福音があなたがたに伝えられたとき、それは言葉だけによらず、力と聖霊と強い確信とによったからである。わたしたちが、あなたがたの間で、みんなのためにどんなことをしたか、あなたがたの知っているとおりである。^六そしてあなたがたは、多くの患難の中で、聖霊による喜びをもって御言を受けいれ、わたしたちと主とにならう者となり、^七こうして、マケドニヤとアカヤとにいる信者全体の模範になった。^八すなわち、主の言葉はあなたがたから出て、ただマケドニヤとアカヤとに響きわたって

いるばかりではなく、至るところで、神に対するあなたがたの信仰のことが言いひろめられたので、これについては何も述べる必要はないほどである。^九わたしたちが、どんなにしてあなたがたの所にはいつて行ったか、また、あなたがたが、どんなにして偶像を捨てて神に立ち帰り、生けるまことの神に仕えるようになり、^{一〇}そして、死人の中からよみがえった神の御子、すなわち、わたしたちをきたるべき怒りから救い出して下さるイエスが、天から下ってこられるのを待つようになったかを、彼ら自身がいひひろめているのである。

第二章 「兄弟たちよ。あなたがた自身が知っているとおりに、わたしたちがあなたがたの所にはいつて行ったことは、むだではなかった。^二それどころか、あなたがたが知っているように、わたしたちは、先にピリジで苦しめられ、はずかしめられたにもかかわらず、わたしたちの神に勇気を与えられて、激しい苦闘のうちに神の福音をあなたがたに語ったのである。^三いったい、わたしたちの宣教は、迷いや汚れた心から出たものでもなく、だましごとでもない。^四かえって、わたしたちは神の信任を受けて福音を託されたので、人間に喜ばれるためではなく、わたしたちの心を見分ける神に喜ばれるように、福音を語るのである。^五わたしたちは、あなたがたが知っているように、決してへつらいの言葉を用いたこともなく、口実を設けて、むさぼったこともない。

それは、神があかしして下さる。六また、わたしたちは、キリストの使徒として重んじられることができたのであるが、あなたがたがたからにもせよ、ほかの人々からにもせよ、人間からの榮譽を求めることはしなかった。七むしろ、あなたがたの間で、ちょうど母がその子供を育てるように、やさしくふるまった。八このように、あなたがたを慕わしく思っていたので、ただ神の福音ばかりではなく、自分のいのちまでもあなたがたに与えたいと願ったほどに、あなたがたを愛したのである。九兄弟たちよ。あなたがたはわたしたちの労苦と努力とを記憶していることである。すなわち、あなたがたのだれにも負担をかけまいと思つて、日夜はたらきながら、あなたがたに神の福音を宣べ伝えた。一〇あなたがたもあかしし、神もあかしして下さるように、わたしたちはあなたがた信者の前で、信心深く、正しく、責められるところがないように、生活をしたのである。一二そして、あなたがたも知っているとおりの、父がその子に対してするように、あなたがたのひとりびとりに対して、一三御国とその栄光とに召して下さった神のみこころにかなつて歩くようにと、勧め、励まし、また、さとしたのである。

一三これらのことを考えて、わたしたちがまた絶えず神に感謝しているのは、あなたがたがわたしたちの説いた神の言を聞いた時に、それを人間の言葉としてではなく、神の言として——事実そのとおりであるが——受けいれ

てくれたことである。そして、この神の言は、信じるあなたがたのうちに働いているのである。一四兄弟たちよ。あなたがたは、ユダヤの、キリスト・イエスにある神の諸教会にならう者となつた。すなわち、彼らがユダヤ人たちから苦しめられたと同じように、あなたがたもまた同国人から苦しめられた。一五ユダヤ人たちは主イエスと預言者たちとを殺し、わたしたちを迫害し、神を喜ばせず、すべての人に逆らい、一六わたしたちが異邦人に救の言を語るのを妨げて、絶えず自分の罪を満たしている。そこで、神の怒りは最も激しく彼らに臨むに至つたのである。

一七兄弟たちよ。わたしたちは、しばらくの間、あなたがたから引き離されていたので——心においてではなく、からだだけではあるが——なおさら、あなたがたの顔を見たいと切にこいねがった。一八だから、わたしたちは、あなたがたの所に行こうとした。ことに、このパウロは、一再ならず行こうとしたのである。それなのに、わたしたちはサタンに妨げられた。一九実際、わたしたちの主イエスの来臨にあたって、わたしたちの望みと喜びと誇の冠となるべき者は、あなたがたを外にして、だれがあるだろうか。二〇あなたがたこそ、実にわたしたちのほまれであり、喜びである。

第三章 一そこで、わたしたちはこれ以上耐えられなくなつて、わたしたちだけがアテネに留まること

に定め、ニわたしたちの兄弟で、キリストの福音における神の同労者テモテをつかわした。それは、あなたがたの信仰を強め、三このような患難の中にあつて、動揺する者がひとりもないように励ますためであつた。あなたがたの知っているとおり、わたしたちは患難に会うように定められているのである。四そして、あなたがたの所にいたとき、わたしたちがやがて患難に会うことをあらかじめ言っておいたが、あなたがたの知っているように、今そのとおりになつたのである。五そこで、わたしはこれ以上耐えられなくなつて、もしや「試みる者」があなたがたを試み、そのためにわたしたちの労苦がむだになりはしないかと気づかつて、あなたがたの信仰を知るために、彼をつかわしたのである。六ところが今テモテが、あなたがたの所からわたしたちのもとに帰つてきて、あなたがたの信仰と愛について知らせ、また、あなたがたがいつもわたしたちのことを覚え、わたしたちがあなたがたに会いたく思っていると同じように、わたしたちにしきりに会いたがつているという吉報をもたらした。七兄弟たちよ。それによつて、わたしたちはあらゆる苦難と患難の中にありながら、あなたがたの信仰によつて慰められた。八なぜなら、あなたがたが主にあつて堅く立つてくれるなら、わたしたちはいま生きることになるからである。九ほんとうに、わたしたちの神のみまえで、あなたがたのことで喜ぶ大きな喜びのために、どん

な感謝を神にささげたらよいだろうか。一〇わたしたちは、あなたがたの顔を見、あなたがたの信仰の足りないところを補いたいと、日夜しきりに願つていたのである。

二どうか、わたしたちの父なる神ご自身と、わたしたちの主イエスが、あなたがたのところへ行く道を、わたしたちに開いて下さるように。三どうか、主が、あなたがた相互の愛とすべての人に対する愛とを、わたしたちがあなたがたを愛する愛と同じように、増し加えて豊かにして下さるように。四そして、どうか、わたしたちの主イエスが、そのすべての聖なる者と共にこられる時、神のみまえに、あなたがたの心を強め、清く、責められるところのない者にして下さるように。

第四章

最後に、兄弟たちよ。わたしたちは

主イエスにあつてあなたがたに願ひかつ勧める。あなたがたが、どのように歩いて神を喜ばすべきかをわたしたちから学んだように、また、いま歩いておられるとおりに、ますます歩き続けなさい。ニわたしたちがどういう教を主イエスによつて与えたか、あなたがたはよく知つてゐる。三神のみこころは、あなたがたが清くなることである。すなわち、不品行を慎み、四各自、氣をつけて自分のからだを清く尊く保ち、五神を知らない異邦人のように情欲をほしのままにせず、六また、このようなことで兄弟を踏みつけたり、だましたりしてはならない。前にもあなたがたにきびしく警告しておいたように、主はこ

れらすべてのことについて、報いをなさるからである。七神がわたしたちを召されたのは、汚れたことをするためではなく、清くなるためである。八こういうわけであるから、これらの警告を拒む者は、人を拒むのではなく、聖霊をあなたがたの心に賜わる神を拒むのである。

九兄弟愛については、今さら書きおくる必要はない。あなたがたは、互に愛し合うように神に直接教えられており、一〇また、事実マケドニヤ全土にいるすべての兄弟に対して、それを実行しているのだから。しかし、兄弟たちよ。あなたがたに勧める。ますます、そうしてほしい。二そして、あなたがたに命じておいたように、つとめて落ち着いた生活をし、自分の仕事に身をいれ、手ずから働きなさい。三そうすれば、外部の人々に対して品位を保ち、まただれの世話にもならず、生活できるであらう。

四兄弟たちよ。眠っている人々については、無知でいてもいい。望みを持たない外の人々のように、あなたがたが悲しむことのないためである。一四わたしたちが信じているように、イエスが死んで復活されたからには、同様に神はイエスにあつて眠っている人々をも、イエスと一緒に導き出して下さるであらう。一五わたしたちは主の言葉によって言うが、生きながらえて主の来臨の時まで残るわたしたちが、眠った人々より先になることは、決してないであらう。一六すなわち、主ご自身が

天使のかしらの声と神のラッパの鳴り響くうちに、合図の声で、天から下ってこられる。その時、キリストにあつて死んだ人々が、まず最初によりみがえり、七それから生き残っているわたしたちが、彼らと共に雲に包まれて引き上げられ、空中で主に会い、こうして、いつも主と共にいるであらう。一八だから、あなたがたは、これらの言葉をもって互に慰め合いなさい。

第五章 兄弟たちよ。その時期と場合とについては、書きおくる必要はない。二あなたがた自身がよく知っているとおりの、主の日は盗人が夜くるように来る。三人々が平和だ無事だと言っているその矢先に、ちようど妊婦に産みの苦しみが臨むように、突如として滅びが彼らをおそつて来る。そして、それからのがれることは決してできない。四しかし兄弟たちよ。あなたがたは暗やみの中にいないのだから、その日が、盗人のようにあなたがたを不意に襲うことはないであらう。五あなたがたはみな光の子であり、昼の子なのである。わたしたちは、夜の者でもやみの者でもない。六だから、ほかの人々のように眠っていないで、目をさまして慎んでいよう。七眠る者は夜眠り、酔う者は夜酔うのである。八しかし、わたしたちは昼の者なのだから、信仰と愛との胸当を身につけ、救の望みのかぶとをかぶつて、慎んでいよう。九神は、わたしたちを怒りにあわせるように定められたのではなく、わたしたちの主イエス・キリス

トによつて救を得るように定められたのである。一〇キリストがわたしたちのために死なれたのは、さめていても眠つていても、わたしたちが主と共に生きるためである。二だから、あなたがたは、今しているように、互に慰め合い、相互の徳を高めなさい。

三兄弟たちよ。わたしたちはお願ひする。どうか、あなたがたの間で勞し、主にあつてあなたがたを指導し、かつ訓戒している人々を重んじ、二彼らの働きを思つて、特に愛し敬いなさい。互に平和に過ごしなさい。四兄弟たちよ。あなたがたにお勧めする。怠惰な者を戒め、小心な者を励まし、弱い者を助け、すべての人に対して寛容でありなさい。五だれも悪をもつて悪に報いのように心がけ、お互に、またみんなに対して、いつも善を追い求めなさい。六いつも喜んでいなさい。七絶えず祈りなさい。八すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって、神があなたがたに

求めておられることである。九御霊を消してはいけな

い。一〇預言を輕んじてはならない。三すべてのものを識別して、良いものを守り、三あらゆる種類の悪から遠ざかりなさい。

三どうか、平和の神ご自身が、あなたがたを全くきよめて下さるように。また、あなたがたの靈と心とからだを完全に守つて、わたしたちの主イエス・キリストの來臨のときに、責められるところのない者にして下さるように。四あなたがたを召されたかたは眞実であられるから、このことをして下さるであらう。

五兄弟たちよ。わたしたちのためにも、祈つてほしい。六すべての兄弟たちに、きよい接吻をもつて、よろしく伝えてほしい。七わたしは主によつて命じる。この手紙を、みんなの兄弟に読み聞かせなさい。

八わたしたちの主イエス・キリストの恵みが、あなたがたと共にあるように。

テサロニケ人への第二の手紙

父なる神と主イエス・キリストに、恵みと平安と
ロニケ人への第二の手紙
一 第一章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と

一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
二 第二章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
三 第三章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
四 第四章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
五 第五章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
六 第六章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
七 第七章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
八 第八章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
九 第九章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
一〇 第十章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
一一 第十一章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
一二 第十二章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
一三 第十三章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
一四 第十四章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
一五 第十五章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
一六 第十六章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
一七 第十七章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
一八 第十八章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
一九 第十九章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
二〇 第二十章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
二一 第二十一章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
二二 第二十二章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
二三 第二十三章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
二四 第二十四章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
二五 第二十五章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
二六 第二十六章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
二七 第二十七章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
二八 第二十八章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
二九 第二十九章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
三〇 第三十章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
三一 第三十一章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
三二 第三十二章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
三三 第三十三章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
三四 第三十四章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
三五 第三十五章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
三六 第三十六章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
三七 第三十七章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
三八 第三十八章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
三九 第三十九章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
四〇 第四十章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
四一 第四十一章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
四二 第四十二章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
四三 第四十三章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
四四 第四十四章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
四五 第四十五章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
四六 第四十六章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
四七 第四十七章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
四八 第四十八章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
四九 第四十九章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
五〇 第五十章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
五一 第五十一章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
五二 第五十二章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
五三 第五十三章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
五四 第五十四章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
五五 第五十五章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
五六 第五十六章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
五七 第五十七章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
五八 第五十八章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
五九 第五十九章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
六〇 第六十章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
六一 第六十一章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
六二 第六十二章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
六三 第六十三章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
六四 第六十四章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
六五 第六十五章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
六六 第六十六章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
六七 第六十七章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
六八 第六十八章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
六九 第六十九章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
七〇 第七十章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
七一 第七十一章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
七二 第七十二章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
七三 第七十三章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
七四 第七十四章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
七五 第七十五章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
七六 第七十六章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
七七 第七十七章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
七八 第七十八章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
七九 第七十九章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
八〇 第八十章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
八一 第八十一章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
八二 第八十二章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
八三 第八十三章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
八四 第八十四章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
八五 第八十五章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
八六 第八十六章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
八七 第八十七章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
八八 第八十八章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
八九 第八十九章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
九〇 第九十章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
九一 第九十一章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
九二 第九十二章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
九三 第九十三章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
九四 第九十四章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
九五 第九十五章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
九六 第九十六章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
九七 第九十七章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
九八 第九十八章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
九九 第九十九章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と
一〇〇 第一百章 一ハセロニケ人へ、主イエス・キリストの恵みと平安と